

幕張新都心エリアを対象とした次世代モビリティサービスの実証実験を実施します！

千葉市では、都市の回遊性の向上やラストワンマイルの課題解決、街の賑わいの創出等を目的として、歩道空間の走行を中心としたパーソナルモビリティと先進的なIoT技術等を組み合わせた新たなモビリティサービスの社会実装に向けた事業化を一層加速させるため、「千葉市パーソナルモビリティ社会実装サポート事業」を創設し、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援しています。

この度、株式会社NTTドコモ（株式会社ドコモCS千葉支店）が本事業を活用し、幕張新都心エリアにおいて次世代モビリティサービスの実証実験を実施しますので、お知らせします。

1 実証実験概要

(1) ^{アイリーエーアイ} ILY-Ai 自律走行運転【屋内実証】

イオンモール幕張新都心（屋内）で、次世代モビリティ「ILY-Ai」（アイシン精機株式会社提供）に千葉大学が研究する自律走行技術等を搭載し、自律走行運転の精度検証を実施。

ア 実証期間

令和元年12月10日（火）～12日（木） 計3日間（各日10時～17時）

イ 実施場所

イオンモール幕張新都心 グランドコート、ホビーコート

ウ 実証内容

- ・ ILY-Ai（アイシンノーマルモデル）の試乗体験（自動ブレーキサポートの体験）
- ・ ILY-Ai（アイシン知能化モデル）による追従走行等の技術検証
- ・ ILY-Ai（千葉大学モデル）による自動回収（自律走行）の技術検証、カメラ画像解析を用いた不審物検知の検証
- ・ 自律走行時の非GPS環境下におけるドコモBeacon 端末を用いた測位精度検証



(2) WHILL シェアリングサービスの実証実験（有人操作・無償）【屋外実証】

ドコモの位置情報端末が付属した電動車いす「WHILL」を3つのステーションで提供し、市民や観光客の移動データを収集し、シェアリングサービスの需要調査や回遊性調査を実施。

ア 実施期間

令和元年11月9日（土）～10日（日）、13日（水）～15日（金）、28日（木）～30日（土）
計8日間（各日11時～16時）※雨天中止

イ 受付場所（ステーション設置場所）

JR海浜幕張駅南口駅前広場

幕張メッセ 国際展示場9-11ホール側スロープ付近

イオンモール幕張新都心 イオンスタイル食品売り場入口付近

ウ 実証内容

- ・観光客向けパーソナルモビリティの需要調査
- ・モビリティ設置場所や適正台数の検証
- ・街中走行における環境課題の洗い出し（駐車スペースや歩道スペース等）



2 取材について

取材をご希望の方は、取材希望日の前日までに以下の連絡先にご連絡ください。

【申込先】株式会社NTTドコモ（担当 おぬき 小貫） 電話 080-1347-6742

<参考>

千葉市パーソナルモビリティ社会実装サポート事業

都市の回遊性の向上やラストワンマイルの課題解決、街の賑わいの創出等を目的として、歩道空間の走行を中心としたパーソナルモビリティと先端的なIoT技術等を組み合わせた新たなモビリティサービスの社会実装に向けた事業化を一層加速させるため、本市において、「地域住民、関係団体及び関係省庁等のステークホルダーとの協議・調整、実証に係る各種相談支援」、「国家戦略特区を活用した規制緩和」、「実証実験への財政支援」などを実施することにより、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援するもの。